

習志野市 ALT 紹介 4 デレル・ウイングさん クッキングが趣味のスポーツマン

昨年 8 月に習志野市の ALT（外国語指導助手）に就任したデレル・ウイング（Daryl Wing）さん。これまで六中、一中、五中、四中と、市内の中学校を回ってきました。

●習志野市の中学生たちの印象は？

「皆、とても明るくて快活、フレンドリーですね。それに頭もよい。英語のレベルは生徒それぞれですが、教えていて大変楽しいです。」

●日本の中学校でよいな—と感じたことは？

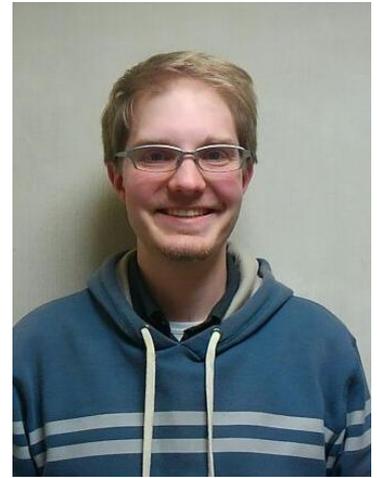
「給食ですね。とてもすばらしいと思います。常にヘルシーで献立もバラエティー豊か。あの費用であれだけの食事はなかなか作れないでしょう。私も生徒と同じ給食費を支払って、毎日いただいています。アメリカの学校にも給食はあって、味はよいですが、日本のようにヘルシーではないんです。ピザとかフライものとかが多くて（笑）。」

●びっくりしたことは？

「教室に冷暖房がないことでしょうか。夏よりも冬がちょっと困ります。教室にストーブはありますが、それほど暖かくは……（笑）。スピーキングテストの時は、授業中廊下に出

て生徒 1 人ずつ行なうので、けっこう寒い（笑）。」

一つ一つの質問にていねいに答えてくださるデレルさん。たとえば給食に関しては、アメリカでは小学校から



デレル・ウイングさん

から高校までサービスがあること。選択制で、給食を頼んでもお弁当を持参してもどちらでもよいこと。等々を細かく説明してくださいました。

昨年まで ALT として活躍していたコルビーさんとはご夫婦。3 年半ほど前に姉妹都市タスカルーサからお 2 人で習志野にやって来ました。大学では卓球クラブに所属していたスポーツマンですが、趣味はクッキング。つい最近も巻き寿司を作ったそうです。デレル先生のお寿司、いつか食べてみたいですね！？（インタビュー 佐藤洋子／広報青年部会）